



2022年度 第3四半期 決算補足説明資料

2023年1月31日

南海電気鉄道株式会社（東証プライム市場 9044 <https://www.nankai.co.jp/>）

2022年度 第3四半期 決算概要



1. 業績ハイライト

(単位:百万円)

	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	163,788	148,357	15,431	10.4%
営業利益	15,888	9,862	6,026	61.1%
営業外収益	1,492	1,353	138	10.3%
営業外費用	3,167	3,216	△ 49	△ 1.5%
経常利益	14,214	7,999	6,214	77.7%
特別利益	1,334	24,065	△ 22,730	△ 94.5%
特別損失	983	24,222	△ 23,238	△ 95.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	11,685	5,174	6,511	125.8%

<主な増減理由>

運輸業における輸送人員の増加や、建設業における完成工事高の増加等により増収増益

2. セグメントの構成状況（2022年12月末現在）

【連結子会社53社・非連結子会社17社・持分法非適用関連会社6社】

増減（対2022年3月末）

連結子会社の増加 2社：（会社分割）南海システムソリューションズ株式会社
（新規設立）南海リートマネジメント株式会社

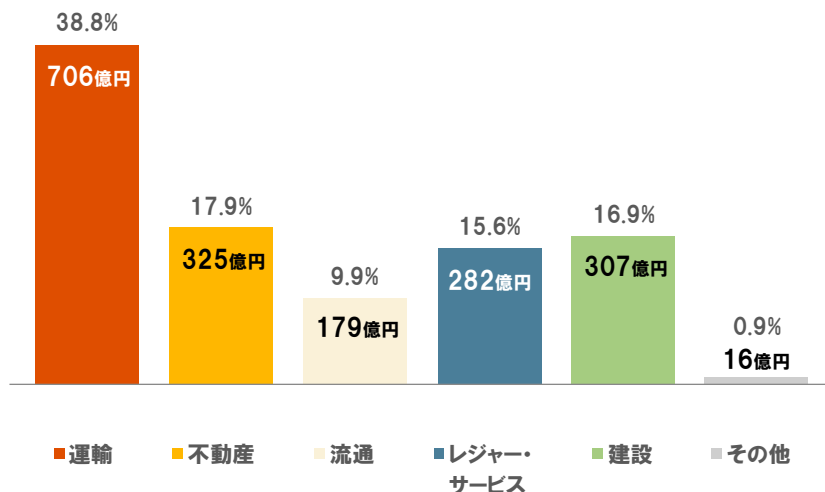
連結子会社の減少 3社：（グループ内合併）南海ウイングバス金岡株式会社、ライフコミュニティ株式会社
（株式譲渡）南海印刷株式会社

非連結子会社の増加 1社：（新規設立）eスタジアム株式会社

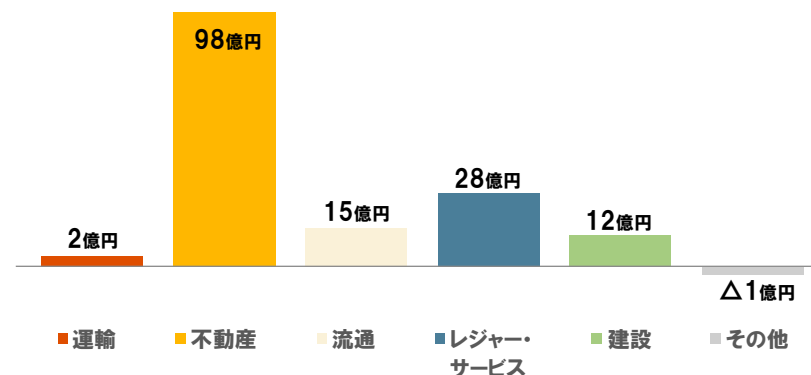


※ 当社は運輸業、不動産業、流通業、レジャー・サービス業に、泉北高速鉄道株式会社は運輸業と不動産業に重複して含まれております。

【セグメント別営業収益】



【セグメント別営業利益】

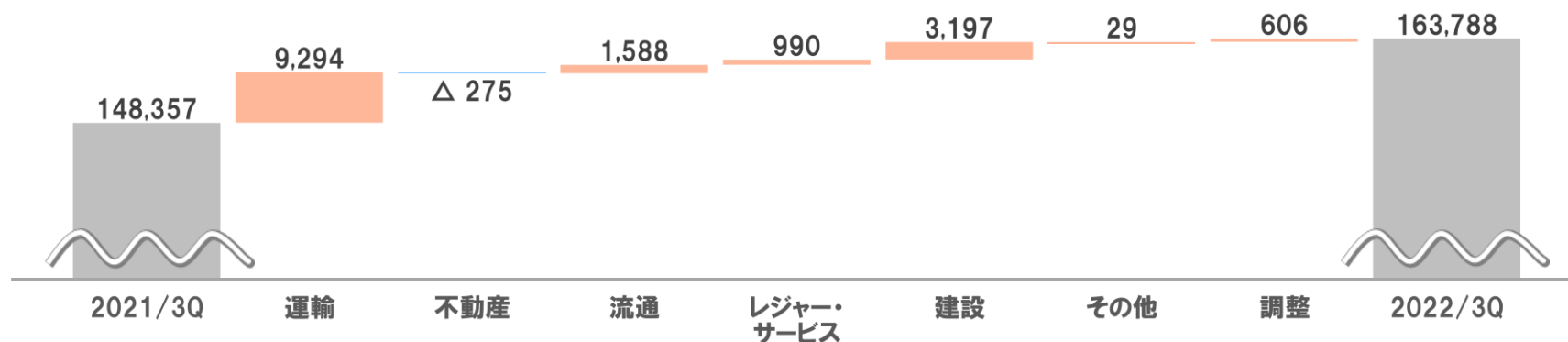


※ 構成比:セグメント間取引を含む営業収益に対する比率

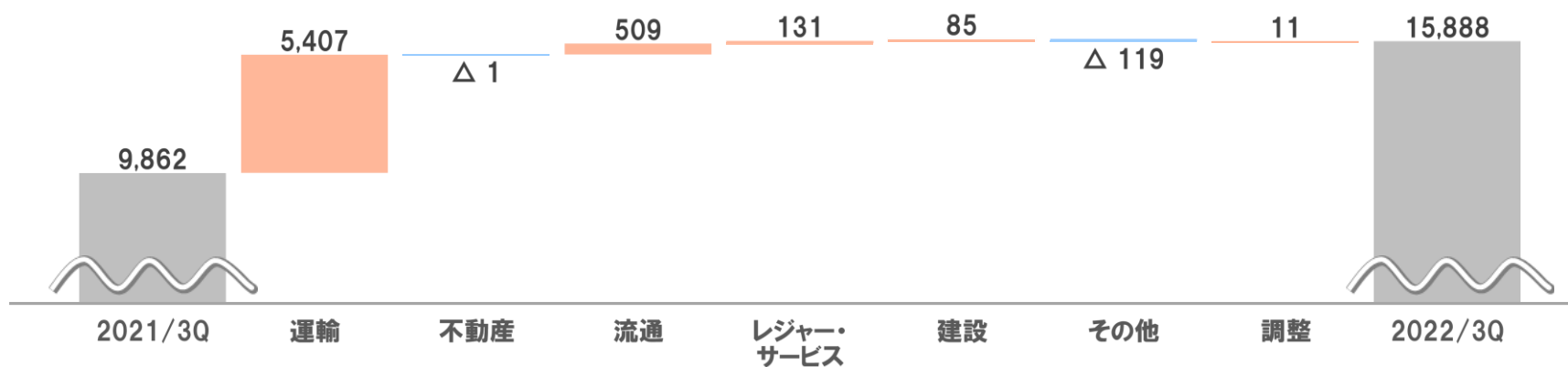
2. セグメント別営業収益・営業利益

① 営業収益の増減額

(単位:百万円)



② 営業利益の増減額



2. セグメント別営業収益・営業利益

(単位:百万円)

	営業収益				営業利益			
	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
運 輸 業	70,621	61,326	9,294	15.2%	295	△ 5,112	5,407	—
不 動 産 業	32,568	32,844	△ 275	△ 0.8%	9,837	9,838	△ 1	△ 0.0%
流 通 業	17,998	16,409	1,588	9.7%	1,550	1,040	509	49.0%
レジャー・ サービス業	28,270	27,280	990	3.6%	2,880	2,749	131	4.8%
建 設 業	30,766	27,569	3,197	11.6%	1,225	1,139	85	7.5%
その他の事業	1,638	1,609	29	1.8%	△ 117	2	△ 119	—
調 整 額	△ 18,075	△ 18,682	—	—	216	205	—	—
合 計	163,788	148,357	15,431	10.4%	15,888	9,862	6,026	61.1%

‘なんかいいね’があふれてる

2. セグメント情報(運輸業)

(単位:百万円)

運輸業	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	70,621	61,326	9,294	15.2%
鉄道事業	41,054	36,098	4,955	13.7%
バス事業	14,089	12,236	1,852	15.1%
その他の運輸業	20,143	17,399	2,744	15.8%
調整額(セグメント内)	△ 4,666	△ 4,407	—	—
営業利益	295	△ 5,112	5,407	—
主な内訳				
鉄道事業	593	△ 3,207	3,800	—
バス事業	△ 760	△ 1,922	1,161	—

<主な増減理由>

・鉄道事業やバス事業において前年同期と比べ輸送人員が増加したことや、貨物運送業における輸送運賃高騰の影響等により増収、損益改善

2. 鉄道旅客収入及び輸送人員表(個別)

(単位:百万円・千人)

全線			2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外	19,601	15,328	4,272	27.9%
	定期		14,408	14,049	358	2.6%
	合	計	34,010	29,378	4,631	15.8%
輸送人員	定期	外	59,646	49,230	10,416	21.2%
	定期		93,569	89,608	3,961	4.4%
	合	計	153,215	138,838	14,377	10.4%

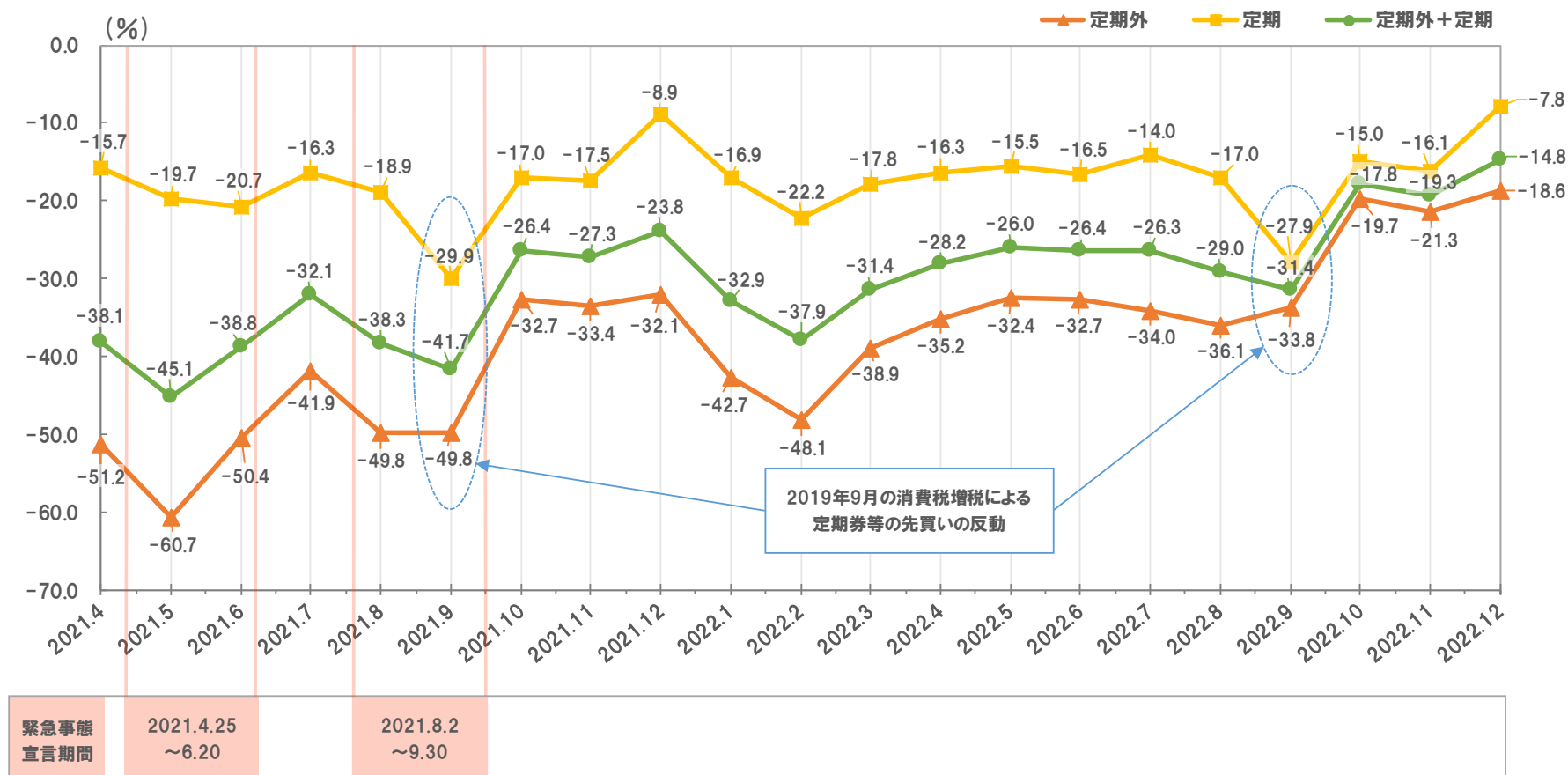
(単位:百万円・千人)

空港線			2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減	増減率
旅客収入	定期	外	3,034	1,594	1,439	90.3%
	定期		648	586	61	10.5%
	合	計	3,682	2,180	1,501	68.8%
輸送人員	定期	外	4,072	2,324	1,748	75.2%
	定期		2,216	1,981	235	11.9%
	合	計	6,288	4,305	1,983	46.1%

‘なんかいいね’があふれてる

2. セグメント情報(運輸業)

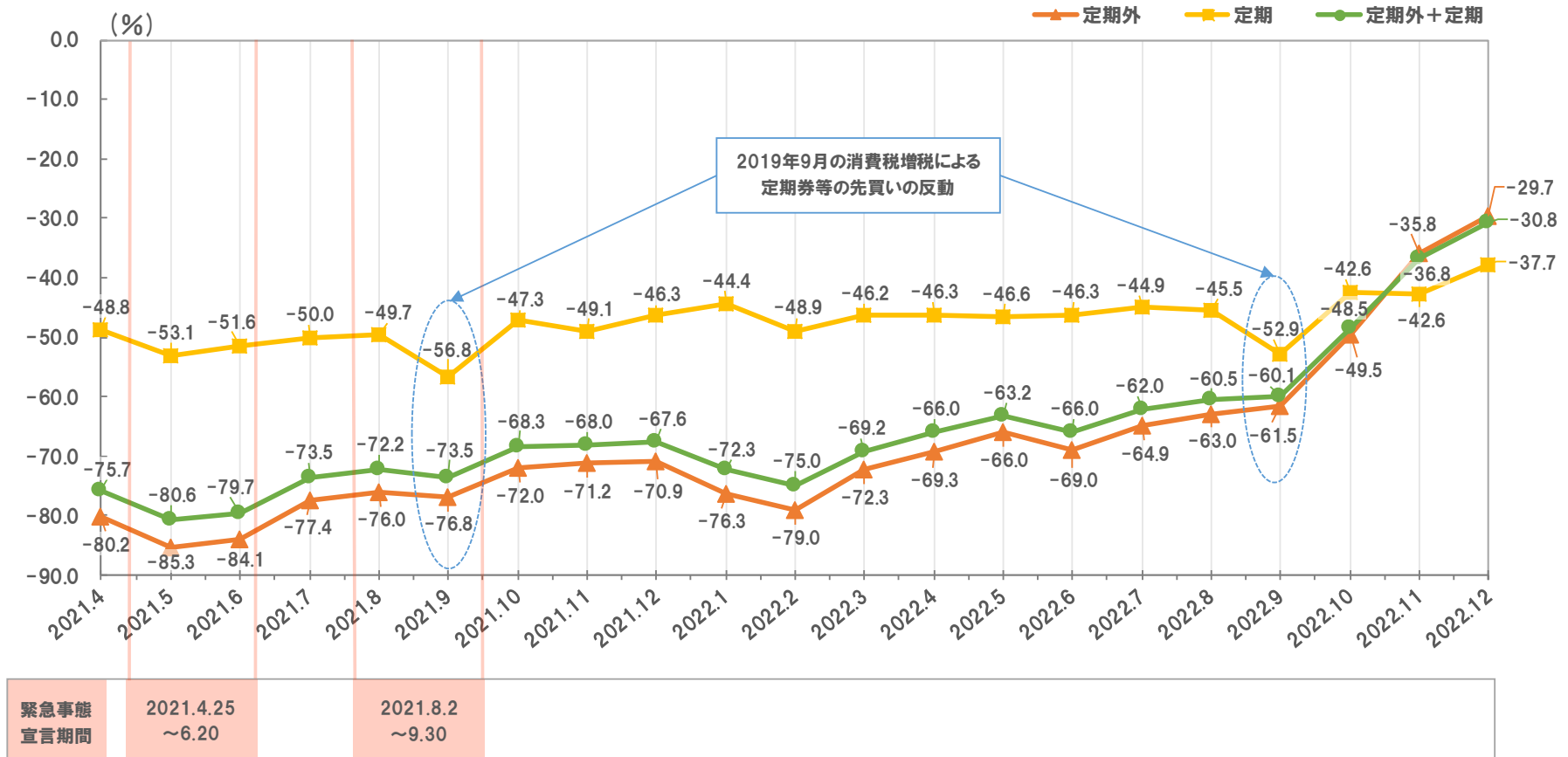
【参考1】(個別-全線)鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



※ 2021年4月以降は「収益認識に関する会計基準」等を適用しておりますが、影響額を調整せず単純比較で増減率を算出しております。

2. セグメント情報(運輸業)

【参考2】(個別-空港線)鉄道旅客収入 2019年同月比増減率の推移



※ 2021年4月以降は「収益認識に関する会計基準」等を適用しておりますが、影響額を調整せず単純比較で増減率を算出しております。

2. セグメント情報(不動産業)

(単位:百万円)

不動産業	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	32,568	32,844	△ 275	△ 0.8%
不動産賃貸業	25,417	24,403	1,013	4.2%
不動産販売業	7,350	8,780	△ 1,429	△ 16.3%
調整額(セグメント内)	△ 199	△ 339	—	—
営業利益	9,837	9,838	△ 1	△ 0.0%
主な内訳				
不動産賃貸業	9,401	9,113	287	3.2%
不動産販売業	555	855	△ 300	△ 35.1%

<主な増減理由>

- ・不動産賃貸業は、入国制限の緩和に伴うホテル賃貸料収入の増加等により増収増益
- ・不動産販売業は、マンション販売の減少等により減収減益

2. セグメント情報(流通業)

(単位:百万円)

流通業	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	17,998	16,409	1,588	9.7%
ショッピングセンターの経営	10,403	9,014	1,389	15.4%
駅ビジネス事業	8,607	8,170	436	5.3%
その他の流通業	337	466	△ 129	△ 27.7%
調整額(セグメント内)	△ 1,350	△ 1,242	—	—
営業利益	1,550	1,040	509	49.0%
主な内訳				
ショッピングセンターの経営	971	580	390	67.2%
駅ビジネス事業	679	502	177	35.3%

<主な増減理由>

・ショッピングセンターの経営において、前年同期に緊急事態宣言の発出に伴い商業施設(なんばパークス、なんばCITY等)を臨時休館したことの反動等により増収増益

2. セグメント情報(レジャー・サービス業)

(単位:百万円)

レジャー・サービス業	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	28,270	27,280	990	3.6%
ビル管理メンテナンス業	16,133	16,576	△ 442	△ 2.7%
その他のレジャー・サービス業	13,526	12,088	1,437	11.9%
調整額(セグメント内)	△ 1,389	△ 1,385	—	—
営業利益	2,880	2,749	131	4.8%
主な内訳 ビル管理メンテナンス業	547	870	△ 322	△ 37.1%

<主な増減理由>

- ・ビル管理メンテナンス業は、ビルメンテナンス収入の減少等により減収減益
- ・その他のレジャー・サービス業は、旅行業やポートレース施設賃貸業において新型コロナウイルス感染症の影響が前年同期と比べ縮小したこと等により増収増益

2. セグメント情報(建設業 / その他の事業)

(単位:百万円)

建設業	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	30,766	27,569	3,197	11.6%
建設業	30,769	27,581	3,188	11.6%
調整額(セグメント内)	△ 2	△ 11	—	—
営業利益	1,225	1,139	85	7.5%

<主な増減理由> 完成工事高の増加等により増収増益

(単位:百万円)

その他の事業	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	増減率
営業収益	1,638	1,609	29	1.8%
その他の事業	1,662	1,616	45	2.8%
調整額(セグメント内)	△ 23	△ 6	—	—
営業利益	△ 117	2	△ 119	—

<主な増減理由> システム収入の増加等により増収、利益率の低下等により減益

3. 営業外・特別損益の状況

(単位:百万円)

	2022/3Q 実績	2021/3Q 実績	増減額	摘要
営業外収益	1,492	1,353	138	
受取利息	15	13	2	
受取配当金	977	763	213	
雑収入	500	577	△ 76	
営業外費用	3,167	3,216	△ 49	
支払利息	2,660	2,904	△ 243	
雑支出	506	312	194	
特別利益	1,334	24,065	△ 22,730	
協力金収入	545	—	545	
固定資産売却益	314	1	313	
工事負担金等受入額	251	22,741	△ 22,489	前期:高石市内連続立体交差化工事(上り線)他
その他	223	1,323	△ 1,099	前期:大規模施設等協力金 他
特別損失	983	24,222	△ 23,238	
固定資産除却損	385	320	64	
工事負担金等圧縮額	230	22,737	△ 22,507	前期:高石市内連続立体交差化工事(上り線)他
関係会社整理損	197	—	197	
その他	169	1,163	△ 993	前期:商業施設臨時休館期間にかかる固定費 他

‘なんかいいね’があふれてる

4. 資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円)

	2022/3Q末	2021年度末	増減額	主な増減理由												
流動資産	83,412	85,147	△ 1,734	<ul style="list-style-type: none"> ●流動資産 ・現金及び預金の減少 △97億円 ・商品及び製品の増加 +31億円 												
固定資産	834,803	835,829	△ 1,026	<ul style="list-style-type: none"> ●固定資産 ・減価償却に伴う建物及び構築物の減少 △106億円 ・建設仮勘定の増加 +103億円 												
資産合計	918,216	920,976	△ 2,760	<ul style="list-style-type: none"> ●負債 ・支払手形及び買掛金の減少 △26億円 												
負債合計	647,563	660,260	△ 12,696	<ul style="list-style-type: none"> 【有利子負債残高】 (単位:億円) <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022/3Q末</th> <th>2021年度末</th> <th>増減額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>有利子負債</td> <td style="text-align:right">4,702</td> <td style="text-align:right">4,824</td> <td style="text-align:right">△ 122</td> </tr> <tr> <td>純有利子負債</td> <td style="text-align:right">4,434</td> <td style="text-align:right">4,460</td> <td style="text-align:right">△ 25</td> </tr> </tbody> </table>		2022/3Q末	2021年度末	増減額	有利子負債	4,702	4,824	△ 122	純有利子負債	4,434	4,460	△ 25
	2022/3Q末	2021年度末	増減額													
有利子負債	4,702	4,824	△ 122													
純有利子負債	4,434	4,460	△ 25													
純資産	270,652	260,716	9,936	<ul style="list-style-type: none"> ●純資産 ・親会社株主に帰属する四半期純利益 +116億円 ・剰余金の配当 △28億円 												
負債純資産合計	918,216	920,976	△ 2,760													